

SUWA SEIRYO JUNIOR HIGH SCHOOL

2025
学校案内



併設型中高一貫教育校



長野県諏訪清陵高等学校
附属中学校



文部科学省「スーパーサイエンスハイスクール」指定校

夢

Open the door to the future

をカタチに



「高い学力」「広い視野」「強い意志」を備えた
21世紀の社会に貢献できる骨太なリーダーを育成します



諏訪清陵高校・諏訪清陵附属中学校 校長 倉澤克弥

諏訪清陵高等学校附属中学校の学校案内をご覧くださいありがとうございます。

平成26年に中南信地区の中高一貫モデル校として開校した本校は、今年で創立12年目を迎えました。すでに本校の卒業生は各界で活躍しており、高校在校生も昨年度開催された「科学の甲子園全国大会」において、本県

初の総合2位になるなど、輝かしい実績を残しています。

本校は、仲間と共に学び合うこと、本校独自の体験プログラムや学友会活動、部活動などの経験を積み重ねることを通して、優しさや知性やかね備えた「未来のリーダー」の育成を目指している学校です。

「日本一長い校歌」としても有名な

本校の校歌の歌詞にもあるとおり、東には八ヶ岳、西には諏訪湖を見渡せる清水ヶ丘にある本校の校舎には、仲間と共に学びを楽しむ生徒たちの元気でさわやかな声が毎日ひびき渡っています。

この学校案内を通じて、小学生の皆さんが本校での生活に興味を持っていただけたらうれしく思います。

基本理念

人の心の痛みのわかる豊かな人間性の涵養、伸びる力を伸ばす学力の向上などにより、さまざまな分野でリーダーシップを発揮することができ、社会のために貢献できる人材の育成を目指す

教育目標

- 1 明治28年以来の伝統に培われた「高い学力」「広い視野」「強い意志」を基礎に、21世紀の社会に貢献できる優れた人材を育成する
- 2 生活全般を通して多様な経験を積む機会を設け、豊かな人間性や公共性、社会性を育む

諏訪清陵の中高一貫教育

始める 深める 広げる 高める

諏訪清陵附属中学校

始める
1年

6年間の基礎を固める。
学習、生活習慣の確立。
学ぶことの意義や方法の理解。
集団づくり。

深める
2年・3年

深く学ぶ授業を中心とした
活気ある生活。
高い学力、広い視野、強い意志の養成。

一貫生として全員が進学

諏訪清陵高等学校

広げる
1年

一貫生と選抜生が切磋琢磨しながら、
意識や行動を大きく広げる。
高校3年間の基礎を固める。

高める
2年・3年

自らを鍛え、仲間と共に高い志を
実現する。
高い学力、広い視野、強い意志の体現。

目指す生徒像

「高い学力」「広い視野」「強い意志」を実現させる
様々な教育活動に取り組んでいます。

**高い
学力**

特色ある授業
教養講座
Eタイム
など

- 将来の研究活動や社会貢献につながる確かな知性の伸長
- 探究的な学習による深い思考力と主体的に学ぶ力の涵養

**広い
視野**

総合的な学習の
時間Ⅰ類・Ⅱ類
土曜講座
語学研修 など

- 社会の人々とのふれあいを通じた、共同意識やコミュニケーション能力の育成
- 学年をこえた交流による、協調性や指導力の涵養

**強い
意志**

部活動・運動会
湖周マラソン
クラスマッチ
など

- 6年間の計画的な進路学習による将来を展望する構想力と自立心の育成
- 体験学習によるやり抜く精神力・体力や責任ある行動力の涵養



→4・5 ページ参照



→6・7 ページ参照



→8・9 ページ参照



本物

になるために

確かな知性 深い思考力
主体的に学ぶ力

諏訪清陵附属中学校の授業は、『自分で課題を設定し、見通しをもって解決していく学び』、『仲間と共に追究し、新たな発見や問いが生まれる探究的な学び』、『学びを振り返り、次の学びに生かす連続的な学び』を大切にしています。

諏訪清陵の「学び」

本校では、基礎的・基本的な内容の定着を図り、自主的に学習に取り組むことのできる生徒の育成を目指します。例えば、小テストや単元テスト、年2回の総合テストを組み合わせ、学習内容の定着を自分自身で確認します。その上で、学習面談を行い、教師と生徒が一緒になって課題

を明らかにし、力を高めることを目指します。

さらに、中高一貫校の利点を生かし、より発展的な課題に取り組むことにより、自分の考えや追究の過程を、周りに説明、発信することで、表現力を高め、学びを深めます。



授業

授業時間は年間の総授業時数の標準時数である1,015より多い時数を確保しています。

学習指導要領の内容を扱い基礎・基本の確実な定着を図った上で、実物に触れ、考えを深める活動を行い、これからの時代に求められている学力を伸ばします。

日課表	登校時間 8:15				
	月	火	水	木	金
	Eタイム 8:20-8:30 朝学活 8:30-8:40	Eタイム 8:20-8:30 朝学活 8:30-8:40	集会・講話 朝学活 8:20-8:40	Eタイム 8:20-8:30 朝学活 8:30-8:40	Eタイム 8:20-8:30 朝学活 8:30-8:40
1	8:50 - 9:40	8:50 - 9:40	8:50 - 9:40	8:50 - 9:40	8:50 - 9:40
2	9:50 - 10:40	9:50 - 10:40	9:50 - 10:40	9:50 - 10:40	9:50 - 10:40
3	10:50 - 11:40	10:50 - 11:40	10:50 - 11:40	10:50 - 11:40	10:50 - 11:40
4	11:50 - 12:40	11:50 - 12:40	11:50 - 12:40	11:50 - 12:40	11:50 - 12:40
	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食
5	13:20 - 14:10	13:20 - 14:10	13:20 - 14:10	帰学活 13:20-13:30	13:20 - 14:10
6	14:20 - 15:10	14:20 - 15:10	14:20 - 15:10	総合的な学習の時間 13:30-15:10	14:20 - 15:10
放課後	清掃 15:15-15:25	帰学活 15:15-15:25	清掃 15:15-15:25	清掃 15:15-15:25	清掃 15:15-15:25
	学びたいむ 15:35-16:00	委員会又は絆タイム 15:30-16:10	帰学活 15:35-15:45		帰学活 15:35-15:45
	帰学活 16:05-16:15				
	完全下校 17:40 (木は15:50)				

特色ある授業

『教科横断授業』では、複数の教科を組み合わせた授業を行います。教科の組み合わせは様々で、様々な側面から物事を見たり、考えたりすることで、視野を広げ、自ら主体的に課題に向き合っていく姿勢を育てます。

昨年度実施例

☆数学 × 国語「数で話を編む」

☆理科 × 保健

「スポーツは科学だ！～体力・技能を向上させるためには？～」

☆社会 × 養護

「推し弁を考えよう～自分を推し、地域を推し。〇〇を推し～」



Eタイム

毎朝10分間、英語の絵本を読む「多読」を行います。英語圏の子どもたちが読んでいた絵本に触れることで、英語力を高め、世界とつながろうとする意欲を高めます。



現役清陵 中学生の声

11期生



英語の絵本を自分のレベルに合わせて選ぶことが出来るので、英語の得意・不得意に関わらず、一人ひとりが自分の英語力を向上させることのできる時間です。私は初め、長文を読むことに抵抗がありましたが、毎朝英語に触れることで段々と速読が出来るようになりました。また、Eタイムで使用する本は英語圏の学校でも読まれているため、英語圏で実際に使われている英文法を習得することが出来るのも、清陵Eタイムの強みです。

現役清陵 中学生の声

11期生



英語 × 社会の授業では、今までに習った社会の地理の知識を活かした問題を班ごとに英語で出し合いました。自分たちで今までに習った英文を応用して新しく問題の文章を考えることは、少し大変でした。ただ、実際に班ごとに出し合ってみると、楽しみながらもより深い学びに繋げることができました。このように教科横断授業では、今までに習ったことを更に深めていったり、視野を広げていったりすることのできる時間です。

令和6年度 英語検定 取得状況

	受検率	準2級以上取得者率
1学年	65%	10%
2学年	88%	41%
3学年	90%	78%

高校の教員 による授業

通常の授業でも技能教科や少人数学習を行う教科を中心に高校教員が授業を行っています。また、『教養講座』では、知識や教養を深めるため、高校教員による専門的な内容の授業が行われます。

昨年度実施例

☆国語 「めくるめく詩」 ☆社会 「老荘思想」

☆数学 「パズルと数学」 ☆理科 「分光器を作ろう」

☆英語 「PDA Debate 実践」



確かな学力の定着と、 自らの力を自ら伸ばす 学習者の育成

『校外模試』を効果的に活用し、学力や学習習慣の定着を定期的に測定していきます。高い学力と広い視野、強い意志を獲得し、個性と優れた可能性の芽を育てるために、校外模試で定期的にフィードバックします。

■学力推移調査：4月 9月 1月（全学年）

■中学総合学力調査：11月（全学年）

■駿台中学生テスト：11月（全学年希望者）

■ベネッセ・鉄緑会東大模試：1月（中3生希望者）



現役清陵 中学生の声

11期生



清陵中の授業では深く学ぶことができます。例えば、理科の授業では知識を身につけるだけでなく、その知識を活かし自分の調べたいことの実験を計画し、実際に行います。また、英語の授業では、会話や発表することに時間をかけて取り組みます。学んだ文法や会話での経験をいかして、発表原稿を作成し、発表します。このように清陵中の授業では実践的な授業が多く、より深い学びをどの教科でも得ることができます。深く学習する事で自分で考える力やその考えを言葉にして伝える力などが身につけられます。深く学習する事自体、とても楽しいです。ぜひ、清陵中で深く、楽しく学びましょう。

現役清陵 高生の声

8期生



附属中は、単なる知識の暗記場所ではありません。ここでは、生徒自身が主役となり、自ら考え、挑戦する力を育むことができます。

例えば数学の授業では、先生が答えをすぐ教えるのではなく、生徒同士が意見を出し合い、問題を解決していきます。難しく感じる課題もありますが、その過程で「考える力」がどんどん育つのです。また理科の実験や社会科の授業では、教科書の内容を超えて、自らの興味に従ってその単元の内容を PDCA サイクルを回しながら探究することで、より深い理解へとつながりました。

こうした経験を通じて身につけた探究心や対話力は、高校に進んだ今でも大きな財産です。自分の可能性を広げたいなら、この附属中学校での学びはきっと未来を切り拓く大きな一歩になると思います。

思い描く未来 理想の実現

に向けて

主体的に学び続ける人を目指す

総合的な学習の時間ではI類「Academic Communication」とII類「Building my Career」の2つの時間があります。I類では探究的な学習を通して「アカデミックスキル」や「コミュニケーションスキル」を高めつつ「まなび方を学ぶ」ことを目標として学習します。II類では、様々な人・物・事との出会いを通して、「多様な考え方や生き方」を感じながら、「生き方を学ぶ」ことを目標として学習します。2つの力を高めることで「主体的に学び続ける力」を育成し、自分の思い描く未来や理想の実現に向けて羽ばたく力を身に付けます。

I類 Academic Communication

まなび方を学ぶ

1年

前期 SEIRYO TIMES
後期 「すわ」っていいよ

前期は「清陵」を、後期は「諏訪」を題材にして、情報収集や分析の仕方を学び、共同探究の良さを実感します。



2年

前期 防災減災学習
後期 SEIRYO tanQ

前期は「防災減災」を題材に、自ら問いを設定し、追究する力を育成します。後期は、これまでの学びから自分でテーマを設定します。



3年

通年 SEIRYO tanQ

3年間の学びの集大成として、1つのテーマを粘り強く追究し、他者の意見を取り入れながら、最適解を導き出します。



全学年

10月 中間発表会
2月 年度末課題研究発表会

発表者の立場では表現力・説明力を磨き、聞き手の立場ではクリティカル・シンキングを高めます。



現役清陵 中学生の声



10期生

中学2年生の後期から始まったSEIRYO tanQでは、興味のあることや将来に関することなどについて、個人やグループで探究しています。私が取り組んでいるテーマは、見やすい鉄道路線図を作ろうというもの。これまでの活動を通じて、物事を比較してそこから考える力

や、周りと考えを共有するコミュニケーション力が身についてきたと思います。また、先生から専門的な意見を聞いたり、様々な視点からの仲間の意見をもらえたり、探究を深めるために参考になることがたくさんあります。

Ⅱ類 Building my Career

生き方を考える

1年

9月 農林業体験学習

森林整備・農作業・家畜の飼養などを通して、「勤労の尊さ」「生産者の気持ち」「いのちを育む大切さ」を感じ、考えます。



3年

7月 キャリアウィーク

勤労体験では、働く人たちと懇談もします。実際に働く方々の思いを知り、様々な人の勤労観や人生観に触れて、働く意義を考えます。



2年

10月 社会福祉体験学習

実際の体験を通して、社会貢献のためにできることを考えます。そして「働くとは」「生きるとは」について考えを深めます。



全学年

12月 土曜講座

先輩や保護者、地域の方に協力をいただき、土曜日に授業を計画的に設定しています。広く社会を見つめ、社会における役割や将来の生き方を考えます。



現役清陵 中学生の声

11期生



農林業体験学習では、まず木を切ることを意味を教わり、そのすごさを知りました。そして、そのすごさを共有した仲間と一本の木を切り倒したときの感動が強印象に残っています。土曜講座では、ロケット製作における最新技術について話を聞き、私は挑戦するこ

とへの強い憧れをもちました。また、どの行事でも、様々な視点からのお話や経験を、仲間と聞いたり体験したりする中で、お互いを分かり合おうとして協力も生まれました。このように、多くの経験ができる清陵だから、学べることもたくさんあると感じています。

I類 II類 I類とII類を統合した活動

2年

7月 語学研修I(国内)

英語を母語とする家族が経営するペンションで、英語を用いた生活体験を行い、実践的コミュニケーション能力を高めます。



3年

10月 研修旅行

最先端の教育機関や研究施設、企業を訪れ、自分の将来像や学習展望を意識することを目的とした、研修旅行を行います。



3年

3月 語学研修II(海外)

希望者

現地の学校と交流を行ったり、ホストファミリーと生活を送ったりして、相手意識に立った考え方を身につけます。



現役清陵 高生の声

9期生



語学研修IIでは、ニュージーランドへのホームステイをして、現地の学校に通いました。学校では、現地のペアと一緒に授業を受け、学校生活を共にしました。また、大規模な温泉地やマオリ文化の博物館などに行き、日本にない自然や文化を知り、感じ取ることができました。自分から英語で話すことが自然と多くなるこの研修には不安もありましたが、意思疎通ができるようになると嬉しく、今後のモチベーションにつながりました。この8日間を通して世界の片鱗を知り、これからの自分を考えるための大事な一歩を踏み出すことができました。

現役清陵 高生の声

7期生



もし、実験結果が仮説と異なったら、それは失敗ですか？いいえ、それは失敗ではなく「その方法では欲しい結果が得られないことが分かった」という意味で大成功です。私は、中学3年生の探究活動で「誰かの役に立つ物作りをしたい」という思いから、自助具を製作しました。製作と改良を何度も重ねることが、充実した研究に繋がりました。失敗を失敗と捉えず、その原因を考える能力は高校の課題研究でも必ず役立ちます。ぜひ、自分の好きなことを納得のいくまで探究してみてください。

より広く、豊かに体験する

学友会活動

学友会長
宮治 孝佳さん
10期生



清陵中では、生徒会のことを「学友会」と呼んでいます。これは、3年間学びあう友と共に、よりよい学校を自分たちの手で創り上げていこうという思いが込められているのではないかと思います。この言葉のように、清陵中では、仲間と意見を出し合い、協力しながら学友会活動を行っています。自ら意見を出し、話し合えるところが清陵中の良いところだと思います。今年度の学友会は、これまでになかった新しい企画を行い、学友会をさらに活発にしていこうと考えています。失敗を恐れずに挑戦し、私たちにしか創ることのできない学友会を創っていきたいです。

学校行事



4月 入学式
オリエンテーション
合宿 (1年)

5月 スケッチ遠足

6月 芸術鑑賞
中体連大会
清陵祭

7月 夏期講習(1年)
語学研修I(2年)
キャリアウィーク(3年)

8月 教養講座

9月 運動会
農林業体験学習(1年)
前期総合テスト

10月 中間発表会
湖周マラソン
社会福祉体験学習(2年)
研修旅行(3年)

11月 音楽会

12月 土曜講座

1月 百人一首大会

2月 中学学習発表会
後期総合テスト
年度末AC発表会
(課題研究発表会)

3月 終業式
卒業証書授与式
語学研修II
(3年希望者)
学習合宿(2年)

現役清陵 中学生の声

本校の学校祭「清陵祭」。その最大の特徴は、「生徒手作り」であることです。来てくれた小学生が楽しんでくれるには、清陵中をより知ってもらうにはどうしたら良いか、生徒が一人ひとりアイデアを出し、ぶつけ合い、よりよいものへと昇華させていきます。そうして作り上げた清陵祭で、多くの人を楽しんでくれたときの感動はひとしおです。さあ、あなたと一緒に、清陵祭を作りませんか？ (9期生)

運動会はA組対B組で行います。対抗しているにもかかわらず全力で応援し楽しむ姿は、清陵ファミリーの絆の深さを感じます。また、企画から運営まで生徒が主体となって行うため、終わった後に得られる達成感が大きいです。湖周マラソンでは、諏訪湖一周約16kmを仲間と励まし合ったり、競い合ったりしながら各々のペースで走り抜きます。このように清陵中の体育行事は仲間と共に挑戦し、互いに高めあうことが出来ます。(9期生)

本校の音楽会は、全校生徒が積極的に取り組むイベントです。清陵中の生徒の多くは空いている時間を使って自主的に練習し、運営もすべて生徒が担当します。特に全校合唱では、校歌と、リフレインという曲の2曲を全校で歌うことで一体感と絆が深まり、心一つにして演奏しています。この音楽会は、協力と成長の場となり、生徒たちの努力の成果が感じられる素晴らしい行事です。(9期生)

At Seiryō Junior High School, we participate in a special event called E-Camp. This program includes activities such as treasure hunt and teacher interview, helping us develop English and cooperation skills. We also engage in English-based tasks, allowing us to improve our communication abilities in real situations. Through these experiences, we strengthen friendships, gain confidence, and enhance our English skills. E-Camp is a valuable opportunity for personal growth and an event we eagerly look forward to each year. (10期生)

部活動

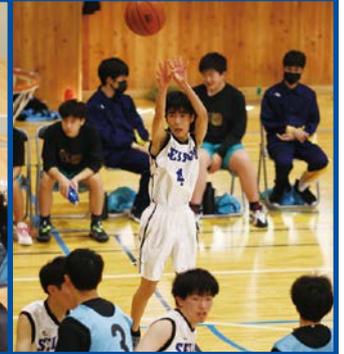
<運動系>

男子バスケットボール部
女子バスケットボール部
男子バレーボール部
女子バレーボール部
卓球部
陸上競技部

<文化系>

吹奏楽部
音楽部
美術部
科学部

(令和7年度)



磨け！才能の原石



大会等の主な成績

- ・陸上競技 男子2年100m 第1位 北信越大会 第7位
長野県中学校駅伝競走大会 男子の部 出場
長野県中学校駅伝競走大会 女子の部 出場
- ・水泳 男子100m自由形 第3位 北信越大会出場
男子50m自由形 第4位
- ・科学 信州メーカーズキャンプ 最優秀賞
信州メーカーズキャンプ 優秀賞
長野県中学生ロボットコンテスト 技術賞

コンクール等の主な成績

- ・人権作文コンテスト 中央大会奨励賞 長野県大会最優秀賞
長野県大会優秀賞
- ・長野県読書感想文コンクール 県金賞 県佳作
- ・長野県学生科学賞 県知事賞 奨励賞
- ・長野県統計グラフコンクール第5部 知事賞 協会長賞
- ・令和6年度 北方領土問題に関する標語コンクール 優秀賞
- ・長野県発明くふう展 関東経済産業局長奨励賞
- ・長野県中学校英語弁論大会南信地区大会 1位

現在、清陵の部活動は中高一体化に向けた移行をすすめています。

現役清陵 中学生の声

清陵中の部活動の時間は、短い時間の中で工夫をしながら自分を高められる時間になっています。私が所属した陸上競技部では、個人競技ですが同じ目標に向けて高め合える仲間や高校の先輩方に沢山の刺激を受けていまし

た。自分に必要なことを考えることや、高校との合同練習など清陵でしかできない体験を交えながら成長できるところが本校の部活動の強みだと考えます。(9期生)

私が所属していた科学部では豊富な設備と多方面からの援助を強みとし、レベルの高い活動を行うことができます。私達は三年間長野県中学生ロボコンに参加するためにロボットの製作を行ってきましたが、今年度は技術系の賞を複数受賞することができました。先生方も協力的で、ここでしか出来ない、今後につながる貴重な経験だったと思います。(9期生)

私は高校部活動である剣道部に所属しています。小学生から剣道をやっていたり、経験者が多かったりする部員の中で、私は初心者として入部しました。初めは竹刀の扱い方の難しさやレベルの違う高校生に圧倒されていましたが、先輩方に丁寧に教えてもらい、中学生最後の大会では納得のいく結果を残すことができました。また、高校生とも仲良くすることができ、中高一貫ならではの特色に触れることができました。(9期生)

未来の清陵生へ（高校からのメッセージ）

「清陵」でなければ
できないものが
ここにはある



普段の生活の中で、疑問に感じることに、不思議に思うこと、もっとこうしたらいいのと思うことはありませんか？

本校では、誰かに問題を与えられるのではなく、常に課題意識を持ち、その課題を自ら解決していく学びを大切にしています。中高一貫校ならではの利点を大いに活用し、高校生や清陵高校の先生にもアドバイスをもらいながら、その課題を深く、そして広く学びへとつなげていきます。部活動や文化祭をはじめ、多くの活動を高校生と共にしており、例えば貴重な天体ショーの時期には、高校に常設されている天文台に集まり、中学生、高校生が同じ望遠鏡をのぞき、宇宙への夢を広げます。

清陵高校では、本校卒業生と、高校から入学する生徒が切磋琢磨し、協働的に活動しながら、多岐にわたる多くの研究を行います。本校卒業生と清陵でぜひ学びたいという強い志を持った生徒が融合して、新たな可能性を見つけることができるのです。

また、清陵高校は、文部科学省からスーパーサイエンスハイスクール（SSH）に指定されているため、例えば、高校2年次の「SSH 沖縄研修」では、琉球大学において、気候変動や環境問題に直に触れることができるなど、特別な学びの機会が多数あることも大きな魅力です。

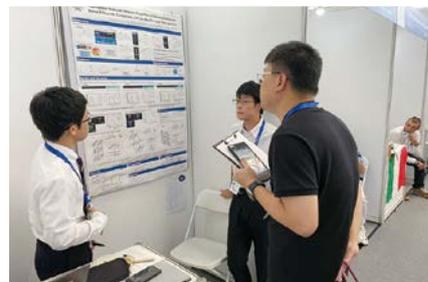
今、大学入試において総合型選抜や推薦入試が増えていきます。清陵高校の探究活動「課題研究」が高く評価され、難関大学や医学科に合格した生徒も多くいます。中には本校から清陵高校まで継続して探究活動を行った生徒もいます。これらの活動で養われる課題解決能力は大学入試のみならず、社会で強く求められる資質、能力なのです。清陵中学、清陵高校では普段のハイレベルな授業を実践しながら、自ら主体的に学ぶ姿勢を持つ生徒を応援し、さらに伸ばしていきます。「清陵」でなければできない数々の体験をしてみませんか。

卒業生の声



村松瑞佳さん
6期生（128回生）
山形大学
医学部医学科

清陵には、自分の目標に向け、強い意志をもって学ぶ仲間達と、それを手厚くサポートしてくださる先生方がおり、入学してからの毎日は発見の連続でした。また、授業では発表やグループ活動、ディスカッションなど、これからの社会の中で必要な力を育む機会も多く、それは高校生活や受験勉強で大きく役立ちました。清陵で出会った先生方や友人、得られた経験は一生の宝物です。皆さんも、ぜひ清陵でこのような学生生活を送ってみてください。



卒業生の進路



国立大学 (一部)						
大学名	令和7年度入試			6年度計	5年度計	4年度計
	現	卒	計			
北見工業	1		1	1		
北海道	1	1	2	1		2
弘前	1		1		1	1
岩手	1		1			1
東北	3	1	4	4	2	2
山形	1		1	1	1	
福島		2	2	1	1	1
筑波	2	1	3	2	4	4
宇都宮	1		1	1	2	
群馬	2	1	3		3	1
埼玉	1	1	2		2	2
千葉	4	1	5	1	4	7
東京	2		2	1	1	4
東京外国語	1		1			
東京海洋	1		1			1
東京芸術	1		1		1	
東京農工	1	1	1	1	1	1
一橋	2		2			2
横浜国立	1		1	2	2	3
上越教育	2		2	1		
新潟	3	1	4	3	6	3
富山	1	1	2	3	4	3
金沢	6		6	4	2	5
福井		1	1		1	
山梨	6		6	7	6	2
信州	21	2	23	34	25	27
岐阜	2		2		2	1
静岡	3		3	3	4	
名古屋	5	1	6	5	3	6
三重				1	2	
滋賀	1		1	1		
奈良女子	2		2		2	1
奈良教育	1		1		1	
大阪	1		1		1	3
和歌山	1		1			
広島	3		3	2	3	1
九州	1	1	2	1	1	
計	86	15	101	95	101	97

公立大学 (一部)						
大学名	令和7年度入試			6年度計	5年度計	4年度計
	現	卒	計			
前橋工科大学	2		2	1	1	
群馬県立女子大	1		1	1		
高崎経済	1		1	2	1	2

東京都立	3	1	4	4	1	4
横浜市立	2		2	1	3	1
長岡造形	1		1	1		
富山県立	1		1	1		
福井県立	2		2			1
都留文科	3		3	1	1	1
山梨県立	1		1	1		
長野県立	2		2	3	1	2
長野		1	1	1	1	
諏訪東京理科	3		3	3	1	
岐阜薬科	1	1	2			1
名古屋市立		3	3	1	2	1
大阪公立	1		1	1	1	2
計	24	6	30	29	20	28

医学部医学科 (一部)						
大学名	令和7年度入試			6年度計	5年度計	4年度計
	現	卒	計			
弘前	1		1			1
岩手医科		1	1			
東北		1	1	1		
山形	1		1			
国際医療福祉		1	1			
自治医科	1	1	2			
富山		1	1			1
信州	3		3	5	4	2
岐阜	1		1		1	
名古屋				1		
名古屋市立		1	1	1		
計	7	6	13	8	8	6

私立大学 (一部)						
大学名	令和7年度入試			6年度計	5年度計	4年度計
	現	卒	計			
岩手医科		1	1			
富士	1		1			
東北医薬		1	1			1
国際医療福祉	1	1	2	1	1	4
自治医科	1	1	2			
上武	1		1			
駿河台	1		1		2	
獨協	2		2	7	6	3
文教	10		10	8	5	2
千葉経済	1		1			
千葉工業	1		1	9	8	7
千葉商科	1		1			
明海		1	1			

青山学院	5	2	7	5	4	8
亜細亜	2		2	1	1	
桜美林	3	1	4	2	3	2
大妻女子	1		1	1	2	2
学習院	3	1	4	2	1	1
北里	6		6	6	8	4
共立女子	1		1	2	2	4
杏林	3		3	6	1	4
慶應義塾	4		4	3	1	6
工学院	2		2	2	7	7
國學院	2		2	3		2
国士館	4	1	5	1	3	1
駒澤	3	1	4	5	9	6
実践女子	1		1	1	5	2
芝浦工業	13	2	15	5	8	4
順天堂	3	2	5	3	6	5
上智	3		3	5	3	6
昭和女子	1		1			
昭和薬科	4		4		3	1
専修	3	2	5	8	9	4
大東文化	1	2	3	2	4	1
拓殖	1		1	2		
玉川	1		1			
中央	5	1	6	11	18	14
津田塾	4	1	5	2	2	5
帝京	1		1	1	1	2
東海	1		1	3	2	2
東京家政	3		3	1	1	1
東京経済	1	1	2		3	1
東京工科大学	1		1	1	1	
東京工芸	2		2			
東京造形	2		2			
東京電機	1		1	4	1	3
東京農業	5		5	1	2	6
東京薬科	5	2	7	5	3	1
東京理科	7	1	8	11	10	10
東邦	3		3			
東洋	10	5	15	12	33	12
二松學舎	1		1			3
日本	8	6	14	11	13	5
日本女子	2	1	3	2	3	2
法政	15	1	16	10	13	11
星薬科	1	1	2			3
武蔵野	7	2	9	6	2	4
武蔵野美術	1		1		1	
明治	14	5	19	14	10	15
明治学院	3	1	4	4	12	2
明治薬科	4		4		2	2
明星	3		3	2	2	1
立教	4		4	10	5	4
立正	1		1	1	5	1
早稲田	8	3	11	10	10	14
神奈川	3	1	4	4	7	4

神奈川工科大学	1		1	1	1	5
神奈川歯科	1		1			
関東学院	1		1	1	1	2
新潟医療福祉	3		3	2	2	2
金沢工業	6	1	7	3	4	4
北陸	1		1			1
山梨英和	1		1		1	1
佐久	1		1	1		
長野保健医療	2		2			3
松本	7		7	7	7	4
松本看護	1		1		2	1
松本歯科	1		1	1	1	
岐阜医療科学	2		2		1	3
岐阜協立	1		1			
常葉	3		3	6	2	
愛知学院	1		1		2	2
愛知淑徳	1		1			
金城学院	1		1			
中京	2	1	3	3	5	4
中部	1		1	1	4	
名古屋外国語	1		1	1		2
名古屋学芸	1		1		1	1
名古屋芸術	1		1			2
南山	5		5			2
名城	2		2	3	5	4
京都産業	1		1	1	1	3
京都橘	1		1			
同志社	3		3	8	2	
同志社女子	1		1	1		1
立命館	6	3	9	16	12	20
龍谷	1		1	3	5	3
大阪産業	1		1		1	
関西	2		2	1	1	4
関西医療	1		1			
関西学院	5		5	1	3	4
近畿	5		5	7	5	2
武庫川女子	1		1	1		2
計	292	56	348	331	376	367

短期大学 (現役のみ)				
年度	7年度	6年度	5年度	4年度
計	3	1	3	11

専門各種学校 (現役のみ)				
年度	7年度	6年度	5年度	4年度
計	3	8	10	3

卒業生の声



真壁啓太さん
6期生 (128回生)
東京大学理科一類 (工学部)

中学での私は探究活動の難しさに苦労することも多かったのですが、高校に進学した後、化学部で信州大学との共同研究にいきなり組んでみると、研究の面白さに没頭してしまいました。私がそんな貴重な経験ができたのは、SSHに指定されている清陵ならではのことで感じています。もちろん探究活動は楽しいことばかりではありませんが、得られた経験は今後の人生の大きな糧になるでしょう。ぜひ清陵に来て、代えがたい経験を積んでみませんか。

自反而縮雖千萬人吾往矣

校是

自反而縮雖千萬人吾往矣

みずからかえりみてなおくんば、せんまんにんといえどもわれゆかむ
(孟子公孫丑上より)

自分自身を反省して正しいと確信できたら、たとえ相手が
千万人であっても自分は恐れずに立ち向かって行く

諏訪清陵附属中学校 Q&A

Q1 入学金や授業料等の費用が必要ですか。

A 他の市町村の中学校と同じ義務教育ですので、入学金や授業料、教科書代は必要ありません。学校納入金も市町村の中学校と大きく違いません。ただし、入学者選抜を行うことから、そのための審査料がかかります。また、電車などの交通機関を利用して通学する場合は、その費用がかかります。

学校納入金 令和7年度現在

(1)教材費・会費等：

(1年時)70,000円(前期35,000円、後期35,000円)

(2年時)68,000円(前期34,000円、後期34,000円)

(3年時)52,000円(前期26,000円、後期26,000円)

内 訳 (1学年時)		
	○行事活動費	13,000円
	○学友会(生徒会)費	3,000円
	○教材費等(牛乳代含む)	54,000円
	・副教材 ・学級文房具 ・模試代 等	

※行事活動費とは、1年時の高遠オリエンテーション・農林業体験学習、2年時の語学研修I(イングリッシュキャンプ)、学習合宿など、行事にかかる諸費用(バス代、宿泊費、テキスト代、実習費など)のことで。

・学校納入金とは別に、書写セット、ポスターカラーセット、技術科教材、問題集、辞書等については、必要な時期に販売を行っております。

(2)研修旅行費(3学年)：80,000円程度(2年時より積立)

(3)PTA会費 10,450円(1、2、3年時)

Q2 給食はありますか。

A 自宅からの弁当持参を基本とします。また、牛乳はミルク給食という形で、一人1本用意します。弁当については、希望者には業者による弁当の販売があります。ただし、食物アレルギー等への対応はできかねますので、ご了承ください。

●制服は以下から自由な組み合わせで選択できます



※令和6年度より新しい制服が仲間入りしました。

授業公開

- 5月24日(土) 教科授業
- 10月4日(土) 総合的な学習の時間 中間発表会
- 2月28日(土) 小学4、5年生対象

説明会

- 7月12日(土) 学校説明会
- 10月4日(土) 選抜説明会

その他

- 7月5日(土) 清陵祭

※上記のほかに、学校見学等の希望があれば、直接本校にご相談ください。

中学校選抜の日程

- 志願受付 11月11日(火)~13日(木)
- 適性検査・面接 12月6日(土)
- 合格発表 12月16日(火)

※詳しくは、本校HPまたは長野県教育委員会HPをご覧ください。



長野県諏訪清陵高等学校附属中学校

〒392-8548 長野県諏訪市清水1-10-1 TEL 0266-88-5400 FAX 0266-88-3611
E-mail seiryo-fuzoku@pref.nagano.lg.jp 学校URL <http://suwaseiryu.ed.jp/fuzoku/>

(令和7年5月現在)